

**研究名：**

**特別養護老人ホームでのパラインフルエンザ 3 型の集団感染の検討**

研究目的：2025 年 4 月半ばより特別養護老人ホームにて急性呼吸器感染症の集団感染が発生した。当初、抗原検査ですぐに診断できる疾患（コロナ、インフルエンザ、および RS ウイルス感染）ではなく、初期診断に苦慮した。そこで、21 種類の病原体を同定できる外注検査（FilmArray 呼吸パネル 2.1）を実施したところ、パラインフルエンザウイルス 3 型の感染と分かった。今回、この集団感染の経過および課題について調査し報告する。

研究方法：1 施設の集団感染について、発生状況、感染経路、感染対策および入院患者状態について横断的調査を実施し、さらに文献的検討を行う

研究期間：2025 年 4 月～2025 年 6 月

研究対象者：今回、パラインフルエンザ 3 型と診断および疑いのある方。

協力いただく内容：年齢、性別、症状、介護度、発症日、入院有無、検査結果、白血球数、CRP 値、胸部 CT 所見。

研究対象者について：個人情報 that 特定できないようにデータを扱う。介入や侵襲的な検査や治療はない。施設から家族へ電話で説明し承諾を得た。（90%は承諾、10%は拒否なし）

研究代表者：西崎病院 院長 山城清二

利益相反：なし。

今後の対応：県医学会に発表後、論文作成をする。